



京湯元 ハトヤ瑞鳳閣様

事業内容 ホテル

導入目的 提案のためのチラシや各種帳票類のカラー出力、メール送信のためのスキャン、FAX送受信

導入概要 2017年 MFC-L9570CDW (カラーレーザー複合機)を導入
2015年 MFC-L2720DN (モノクロ複合機)を料理長室に導入

京湯元ハトヤ瑞鳳閣は、京都駅エリアで唯一の自家源泉の湯と、四季の食材を活かした本格京料理が堪能できる和のホテル。「ミシュランガイド京都大阪2017」のホテル部門においてハビリオン3つ(★★★=非常に快適なホテル)を獲得しています。館内には京都の風情を満喫できる空間が随所に設けられています。

● 創業 / 1950年(2014年5月に京湯元ハトヤ瑞鳳閣としてリニューアル) ● 所在地 / 京都市下京区西洞院通塩小路下丸南不動産町802番地 ● URL / <http://www.kyoto-hatoya.jp>



省スペースなのに耐久性も高いカラーレーザー複合機。モノクロからカラーになったおかげで効率が上がり、営業スタッフがとても喜んでます。



京湯元 ハトヤ瑞鳳閣 | 総括支配人 | 鈴木 穂高 様

当ホテルではお客様のための空間を優先するため、事務スペースはできるかぎりコンパクトに抑えています。今回はそれまで使っていたモノクロ複合機からコンパクト設計のMFC-L9570CDWに入れ替えたことで、営業スタッフ1名増員のスペースを確保できました。感想としては、省スペースで扱いやすく、月間3,000枚にも及ぶプリント出力もMFC-L9570CDW1台でまかなえています。以前はカラー出力やスキャンのたびに上の階まで階段を昇っていた営業スタッフの仕事効率が上がり、とても喜んでます。



オフィスレイアウトの変更も楽々
省スペース

操作もトナー交換も簡単
高いユーザビリティ

カラー複合機の導入で
作業効率がアップ

だから私は

ブラザーを使っています！

10年ほど他社のモノクロ複合機を使っていたのですが、昨年MFC-L9570CDWに変えました。想像以上にコンパクトだったので、デスクを1台増やせうえに通路も広くなりました。このサイズ感なら、異動にともなうオフィスレイアウトの変更も楽々です。また、食材の発注をFAXで行う必要があるため、料理長室にもモノクロ複合機のMFC-L2720DNを導入中。広いスペースをとらずにプリントもできるので重宝しています。



タッチパネルが大きく、シンプルでわかりやすいところが気に入っています。プリントやスキャン、コピーなどの基本的な操作はすぐにできたので、今後はセキュリティ機能なども活用していきたいと考えています。また、トナーの交換も説明書を読むことなくスムーズに行えました。以前使っていた複合機は交換時に手が汚れたり大変だったのですが、そのストレスもありません。これなら機械に苦手意識をもつスタッフでも簡単に交換できそうですね。



私たちホテル業は「食」を扱うため、ビジュアルやカラーでイメージをお伝えすることがとても重要です。営業スタッフもお客様へのご提案チラシをカラー出力することが多いのですが、MFC-L9570CDWの導入前は、出力のために上階の予約課事務所まで階段で昇り降りする必要があったんです。また、お客様にメールで画像添付することも多いため、カラースキャンも簡単にできるMFC-L9570CDWを導入したおかげで作業効率がアップしました。



MFC-L9570CDW

ブラザーのフラッグシップ・カラー複合機。A4までのカラー/モノクロプリント・コピー・スキャンとファクス送受信に対応し、帳票類やメニューも低コストで印刷可能。また、コート紙や厚紙の印刷にも標準対応しているため、メニュー変更や日替わりPOPが必要になった際にも機敏に対応できる。対応用紙に関してはカタログをご覧ください。